

令和2年度の重点課題

- 男子  
「握力」と「ボール投げ」が重点的に低い。
- 女子  
「20mシャトルラン」が重点的に低い。
- 共通  
ボール投げに課題がある。  
握力について女子は、克服しつつあるが、男子の握力に課題が残る。

上記の課題を受けて具体的に  
取り組んだ事項

- 業間体育の実施  
新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、9月から、持久走とラジオ体操などにグループを分けて実施した。
- 「握力」  
ジャングルジムやのぼり棒、鉄棒、マットなど器械・器具を使った運動を積極的に行った。
- 「ボール投げ」  
ボールのかごを玄関から出すなど活用を促進させるとともに、サッカーボールのみならず、ドッジボールやバスケットボールなど、やや重みのあるボールが使用できるようにした。

令和3年度新体カテストの結果(県平均値(令和2年度)・全国平均値(令和元年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	13.33	22.17	38.17	43.67	57.17	9.78	149.50	17.50	54.50	第5学年	15.67	20.83	41.08	44.58	43.00	9.33	149.67	15.33	60.33

県平均値かつ全国平均値未満

令和3年度新体カテストの結果(県平均値(令和3年度)・全国平均値(令和2年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	13.33	22.17	38.17	43.67	57.17	9.78	149.50	17.50	54.50	第5学年	15.67	20.83	41.08	44.58	43.00	9.33	149.67	15.33	60.33

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きで

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	50.0	50.0	0.0	0.0	第5学年	58.3	33.3	8.3	0.0

学校独自の意識調査

	男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第1学年	71.4	28.5	0.0	0.0	第1学年	62.5	37.5	0.0	0.0	
第2学年	81.8	9.0	9.0	0.0	第2学年	75.0	25.0	0.0	0.0	
第3学年	85.7	14.2	0.0	0.0	第3学年	66.7	33.3	0.0	0.0	
第4学年	83.3	16.7	0.0	0.0	第4学年	62.5	25.0	12.5	0.0	
第5学年	71.4	28.6	0.0	0.0	第5学年	75.0	16.7	8.3	0.0	
第6学年	77.8	22.2	0.0	0.0	第6学年	36.3	18.1	0.0	45.5	

重点課題

情緒面での課題

- 男子  
運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合が0%である。  
運動やスポーツを好んでいる児童が多い。
- 女子  
運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合が8.3%であり、女子は、男子に比べややきらいと答える割合が多い。
- 共通  
全体で94%の児童が好きと答えているが、女子については高学年になるにつれて運動が好きではなくなっている。

体力面での課題

- 男子  
「握力」「立ち幅跳び」「ボール投げ」が重点的に低い。
- 女子  
「握力」が重点的に低い。
- 共通  
握力に課題がある。ボール投げについて、女子は克服しつつあるが、男子に課題がある。

令和4年度の  
重点目標値

握力及びボール投げの種目において県平均・全国平均と比較して上回る率を67%以上

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- サーキット運動で体支持運動を積極的に取り入れるとともに、鉄棒やのぼり棒など「握る・つかむ」などの運動を取り入れる。
- 「ボール運動」や「投の運動」などに関連付け、基本的な投げ方の習得を図る。
- 斜め45度に投げられるよう、目標物を設置して投げる練習を行えるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

- 投げる時のポイントを動画に撮り、クロームブックで共有する。
- 業間体育を継続的に行うことで、基礎体力向上・定着を図る。
- 体育委員を中心に運動が楽しいと思えるような「遊び」を掲示等で紹介する。
- 投げる時に意識するポイントについて、教員の実技研修を行う。